

● ご入会の手続き

ステップ1

「入会申込書」と「誓約書」に記入捺印して、ご郵送ください

ステップ2

理事会の承認（毎週金曜日）後、「年会費の請求書」委員会およびワーキングの活動紹介」をお送りします

ステップ3

年会費をお振込みください。（手続き完了）
年度途中（4月～翌年3月）であっても月割りにはなりません

ステップ4

年会費のご入金確認の後、「会員証」をお送ります

年会費（入会金無料）

個人	12,000 円
団体 A	100,000 円（団体規模30人以上）
団体 B	80,000 円（10人以上 30人未満）
団体 C	40,000 円（10人未満の規模）

● 会員サービス

- 日本CM協会主催の各種催しに会員価格にて参加
- 日本CM協会機関誌（定価2,200円）の無料配布
- 団体会員の職員も各種催しに会員価格にて参加
- CCMJ資格試験 受験料の割引
- 会員相互のネットワーキング機会の提供

● CMアソシエイトについて

CMアソシエイトとは、CMに関する情報に触れたい方、学生や自治体職員などご入会が難しい方のご要望に応え、新たに創設された事業です。当協会のホームページよりご登録いただくことで、無料にて以下の各種サービスが受けられます。

- CMアソシエイトむけ情報提供メールの配信
- 日本CM協会主催の各種催しに特別価格にて参加
- 日本CM協会ホームページにてCMアソシエイトむけ情報提供
- CCMJ資格試験受験料の割引(未定)

● 沿革

2001年4月 日本コンストラクション・マネジメント協会設立
2004年10月 CMガイドブック出版
2007年9月 資格者継続教育（CPD）制度発足
2007年12月 「CM業務委託契約約款・業務委託書」出版
2008年4月 CM賠償責任保険発効
2008年4月 CMスクール開校
2009年12月 一般社団法人
日本コンストラクション・マネジメント協会設立
2011年1月 CMガイドブック改訂版出版
2013年6月 CM選奨第1回受賞者表彰
2018年1月 CMガイドブック第3版出版
2021年4月 創立20周年

● 本部・各支部連絡先

● 本部

108-0014
港区芝5-26-20 建築会館6階
TEL : 03-5730-7791 FAX : 03-5443-3965
Email : hq@cmaj.org



● 東北支部 事務局

980-0821 仙台市青葉区春日町11-33
ライオンズマンション春日町第二 101号
TEL : 022-748-7045 Email : tohoku@cmaj.org

● 東海支部 事務局

451-0051 名古屋市西区則武新町三丁目1番17号
BIZrium名古屋4階 (株)ユーエス計画研究所内
TEL : 052-433-5750 FAX : 052-433-5751
Email : tokai@cmaj.org

● 北信越支部 事務局

930-0094 富山市安住町7-1
富山県建築設計監理協同組合気付
TEL : 076-432-9785 FAX : 076-432-9786
Email : hokushinetsu@cmaj.org

● 関西支部 事務局

540-0034 大阪市中央区島町2-4-7
(株)安井建築設計事務所 大阪事務所内
TEL : 06-6943-1371 Email : kansai@cmaj.org

● 中国四国支部 事務局

730-0051 広島県広島市中区大手町3-8-24
大旗連合建築設計(株)内
TEL : 082-909-2487 FAX : 082-244-2642
Email : chugokushikoku@cmaj.org

● 九州支部 事務局

814-0103 福岡市城南區鳥飼5-20-11
(株)志賀設計内
TEL : 092-834-2721 FAX : 092-834-2721
Email : kyushu@cmaj.org

日本CM協会のご案内

一般社団法人 日本コンストラクション・マネジメント協会

● 日本CM協会とは

一般社団法人日本コンストラクション・マネジメント協会は、日本においてコンストラクション・マネジメント（CM）という建設生産方式とコンストラクション・マネジャー（CMr）という職能を確立、普及し、もって公共の福祉の増進に寄与することを目的として、2001年4月16日に設立されました。

会員には、CMrに限らず、発注者、設計者、建設コンサルタント、建設業者、専門工業者に広がり、官民、産官学、あるいは建築・土木の垣根もなく、多くの分野の会員が在籍し、幅広い活動を行っています。

会員がCM業務を遂行する上で遵守すべき倫理を定め、もって、会員が遂行するCM業務の健全性を担保し、CM業務に対する社会の信頼を勝ち得ていくことを目的として、倫理規程を定めていることを誇りにしています。

注) 一般社団法人日本コンストラクション・マネジメント協会は、「日本CM協会」と、表記しています。

● 基本理念

一般社団法人日本コンストラクション・マネジメント協会（以下日本CM協会という）は、「健全な建設生産システムの再構築」と「倫理観をもったプロフェッショナルの育成」を目標に活動すること、ならびにコンストラクション・マネジメント（以下CMという）の健全な普及発展をはかることを通して、本協会に対する社会の信頼を得ていくために、ここに基本理念を定める。

【目的】

1. 日本CM協会は、建設分野におけるCM手法の発展と普及を目指し、会員相互が協力することを宣言する。

【活動規範】

2. 日本CM協会は、本会会員（以下会員という）がCM業務を遂行する上で遵守すべき倫理を定める。
3. 日本CM協会は、CMに関する学術・芸術・技術の交流の場としての学術団体的機能とCMの普及・発展を目指す実務的協会機能を合わせ持つ。
4. 日本CM協会は、CMの普及・発展のみならず、建設生産システムの多様な展開に貢献する。

【社会との関係】

5. 日本CM協会は、関連団体との連携をはかり、また、社会との交流に努め、開かれた協会を目指す。

【運営】

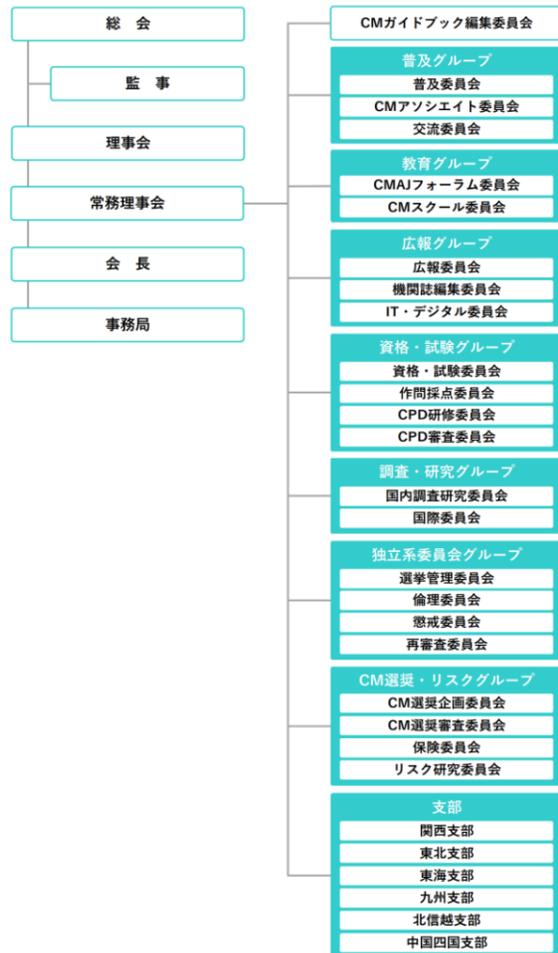
6. 日本CM協会は、常に情報公開に努め、透明性の高い活動ならびに組織運営を行う。

7. 日本CM協会は、会員の活動の自由を尊重する。

【基本理念の改廃】

8. この基本理念の改廃は、総会の決議による。

● 協会組織図



● 協会役員（2023.6現在）

■ 会長

川原 秀仁 (株)ALFA PMC 代表取締役社長

■ 常務理事

菊田 大介 (株)NTTファシリティーズ 東日本事業本部
 コンストラクションマネジメント部 CM部門長
 坂田 明 明豊ファシリティワークス(株) 代表取締役会長
 高草 大次郎 阪急コンストラクション・マネジメント(株)
 プロジェクトデザイン部 (建築) CMグループ長
 田中 善章 (株)梓設計 常務執行役員 コンサルティング部門副代表
 谷口 強志 (株)久米設計 開発マネジメント本部
 プロジェクトマネジメント室 部長
 服部 裕一 日建設計コンストラクション・マネジメント(株) 上席執行役員
 宮崎 丈彦 オーバーシーズ・ベクトル・インコーポレーテッド 日本支社長
 吉田 敏明 (株)三菱地所設計 エグゼクティブフェロー

■ 理事

宇津橋 喜禎 (株)建設エンジニアリング 代表取締役社長
 金谷 和幸 一般社団法人日本コンストラクション・マネジメント協会
 事務局長
 木村 譲二 (株)プラスPM 代表取締役社長
 田中 康範 日建設計コンストラクション・マネジメント(株)
 上席執行役員 名古屋代表
 堂田 重明 (株)日本PMコンサルタンツ 代表取締役社長
 濱尾 博文 エーユーエム構造設計(株) 代表取締役
 林 友一 (株)竹中工務店 ワークプレイスプロデュース本部
 コンサルティング/プランニング1グループ長
 平林 滋 ビー・エム・ソリューション(株) シニアアドバイザー
 八島 英孝 (株)志賀設計 代表取締役社長
 龍 治男 (株)佐藤総合計画 執行役員 PCMオフィス ディレクター

■ 監事

坂本 圭司 (株)竹中工務店 開発事業本部 不動産開発部 部長付
 田中 宣彰 MEC industry(株) 常務取締役

● 日本CM協会の主な事業

CCMJ（認定コンストラクション・マネジャー）資格試験

CCMJ (Certified Construction Manager of Japan)

建設のプロフェッショナルとしての経験を有する者に対して、知識試験と能力試験を実施して、CM業務をなす者をCCMJとして認定します。

- 「CM方式」の担い手であるコンストラクション・マネジャー(以下「CMr」という)を認定する資格試験です。
- 近年では、官民のさまざまなCM事業者選定プロポーザルにおいて、応募の資格条件となるなど、CM制度遂行において必須といえる資格となっています。
- CCMJの受験資格を満たしていない人でも、CCMJと同様の知識試験を先行受験し、合格点に達した者をACCMJ (Assistant CCMJ) と認定し（資格ではありません）、CCMJ受験の際は知識試験を免除します。

CM選奨 – 優れた事例の表彰によるCM制度の普及

- CM手法を活用して優れた成果をあげたプロジェクト事例を、公共・民間、土木・建築、住宅・非住宅、新築・改修の別を問わず表彰し、広く社会にます。
- 専門CMに限定せず、設計者、総合建設業者、専門工事業者等、プロジェクトに参画する多様な職能によるCM手法事例の活用も対象です。

応募受付期間

- 毎年10月～12月頃に応募を受け付けます。応募受付の開始に際しては、ホームページ等でご案内します。

審査・表彰

- 外部審査委員による厳正な審査を行い、毎年6月の日本CM協会通常総会后、「CM選奨発表式」にて表彰します。

講習会・セミナー – CMにかかわる人材の育成と能力向上

CMスクール

- 既にCMに取り組んでいる方、これから取り組もうとする方を対象に、さまざまな分野のプロフェッショナルを講師に迎え、皆様が不足していると考えられる分野、今後の業務に備える新しい分野の幅広い知識と技術を身に付けて頂く講習です。
- 建築関連分野から法律、契約、ファイナンスまで様々な分野におよび、CM業務遂行に必要な知識と技術から、特に重要と考えられる分野を抽出し、体系立てて学べるカリキュラムを組み立てています。

CMAJフォーラム

- CM業務に関する内容や事例のほか、幅広く様々なテーマについて専門分野のプロフェッショナルをお招きして経験談や事例を交えてお話いただく講演会です。
- 効果的なネットワーキングの場としても、活用いただいています。

CM賠償責任保険 – リスクへの対応と信頼の向上

CM賠償責任保険の普及・促進

- CM事業者が、不測の事故やトラブルにより発注者に与えた損害に責任を持って対処するための保険制度です。
- CMの健全な普及と発展に向け、専門職業人であるCMrの職能を補完し、その経済的負担リスクを軽減する目的で創設されました。社会の期待に応える体勢を作っていくうえで、責任負担能力と経営基盤の強化は最も重要な施策です。

● 主要刊行物

CMガイドブック第3版



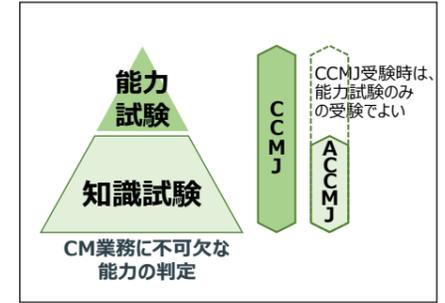
建築のプロが悩む CM法律問題Q&A



CM業務委託契約約款・業務委託書の解説



CM業務委託契約約款・業務委託書



CCMJ資格試験の概念



CM選奨



CMスクール実施風景

CM賠償責任保険のご案内

